慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	店長が意欲的に働く源泉は何か：物語コーポレーションの事例を中心にして
Sub Title	
Author	吉田, 光(Yoshida, Hikaru) 林, 洋一郎(Hayashi, Yoichiro)
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2015
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2015年度経営学 第3106号
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002015-3106

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程

学位論文（　　2015　年度）

論文題名

店長が意欲的に働く源泉は何か ー物語コーポレーションの事例を中心にしてー

主　査	林　洋一郎
副　査	村上　裕太郎
副　査	大藪　毅
副　査	

学籍番号	81431263	氏　名	吉田　光

所属ゼミ	林　洋一郎ゼミ	学籍番号	81431263	氏名	吉田　光

（論文題名）

店長が意欲的に働く源泉は何か －物語コーポレーションの事例を中心にして－

（内容の要旨）

本研究の目的は、物語コーポレーションの従業員が意欲的に働く源泉を明らかにするものである。特に、物語コーポレーションで重要となる店長を中心にそれを考察することにしている。というのも、物語コーポレーションにおいて、店長は店舗運営における意思決定の主体者であり、かつプロフィットセンターとして重要なポジションにあるからである。

本論文の構成は、大きく２つに分けられる。前半は、物語コーポレーションのヒューマン・リソース・マネジメントや店長の業務を記載する第 1 章および第 2 章である。この前半部においては、店長以外と店長に区別して意欲的な労働の源泉に関する記載を行っている。また後半の第 3 章において、物語コーポレーションがどのようにして意欲的な労働を引き出すかを検討している。

ひとつの観点は、前半部で記載のある物語コーポレーションのマネジメントである。店長および店長以外の社員は経営理念に基づく行動によって、顧客サービスを展開することによって、達成感や充実感、成長を感じることができる。そうしたことが社員の意欲的な労働を引きおこしている。その背景には、経営理念を織り込んだ採用、教育、評価が強く関連している。

別の観点は、心理学的なアプローチからの考察である。ここでは有機的統合論を用いた分析を行っている。外発的動機づけである外的調整、取入れ的調整、同一過的調整、統合的調整の概念を説明している。さらに、より自己決定の高い動機づけに必要な要因である自律性、有能感、関係性についても言及している。そして、物語コーポレーションにおける自律性、有能感、関係性を記載している。関係性では物語アカデミーや評価レビューにおいて、社員の経営理念の内面化が促されるようになっている。そして店長においては、店舗運営における裁量権を与えられ、自らの店舗として店を経営することが承認されるとともに、その帰結として得られる予算の達成といった有能感を強く感じることで、より高い動機づけに移行できるようなマネジメントが取られていると言って良いであろう。